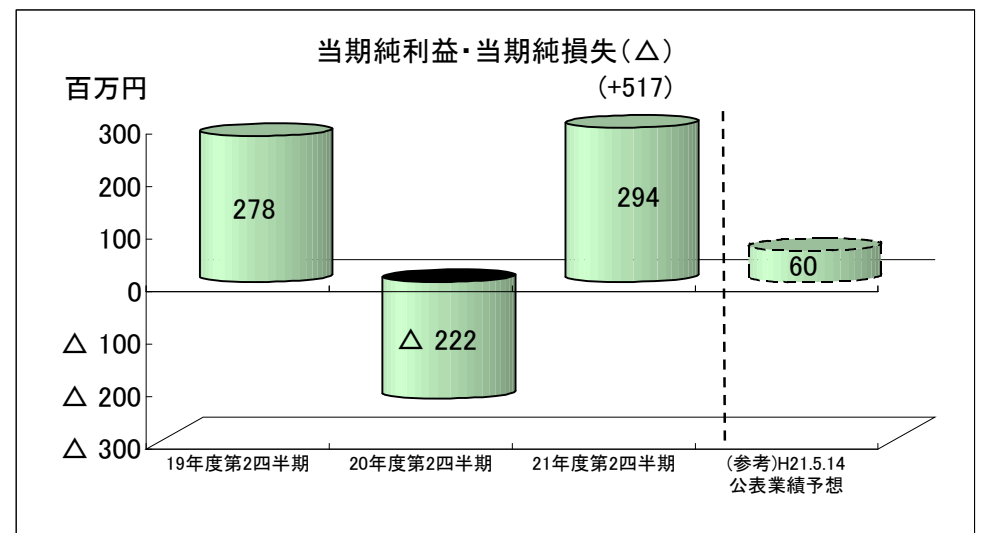
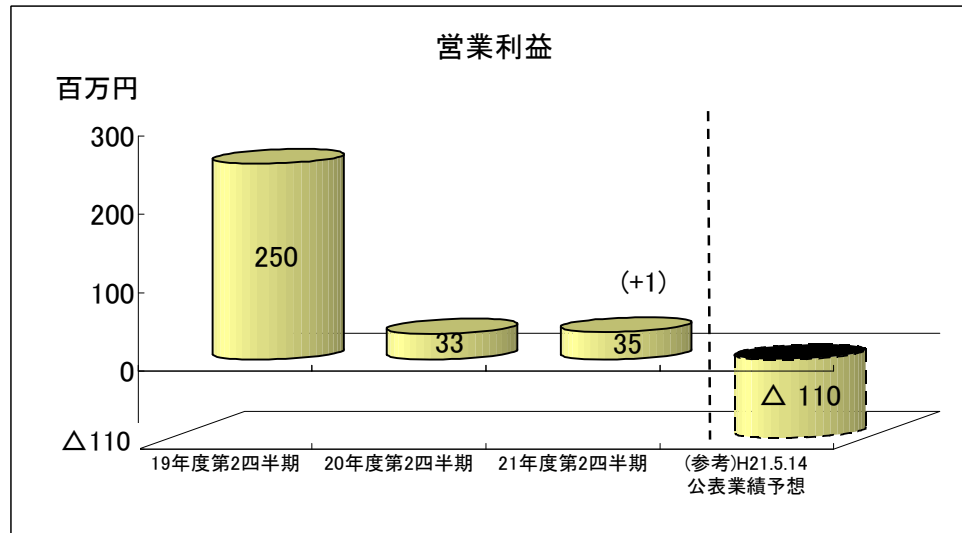
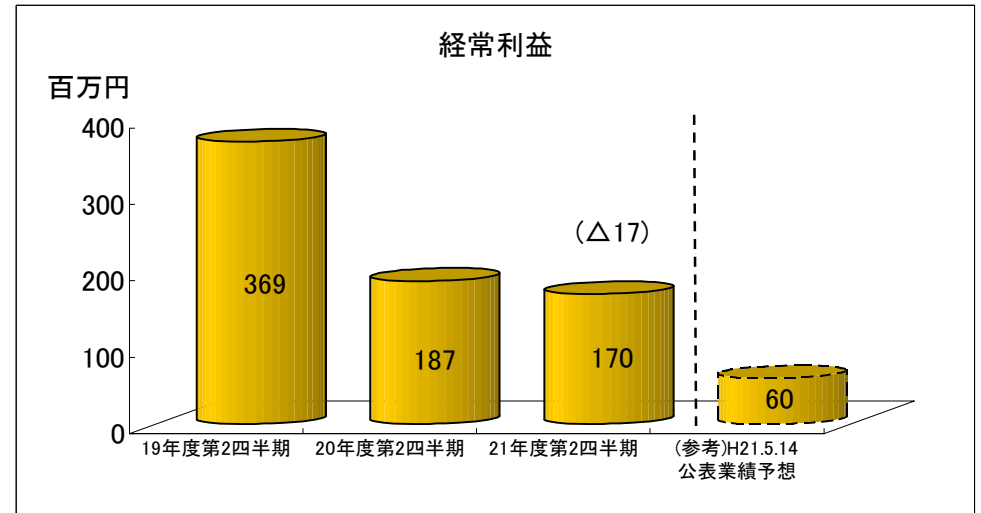
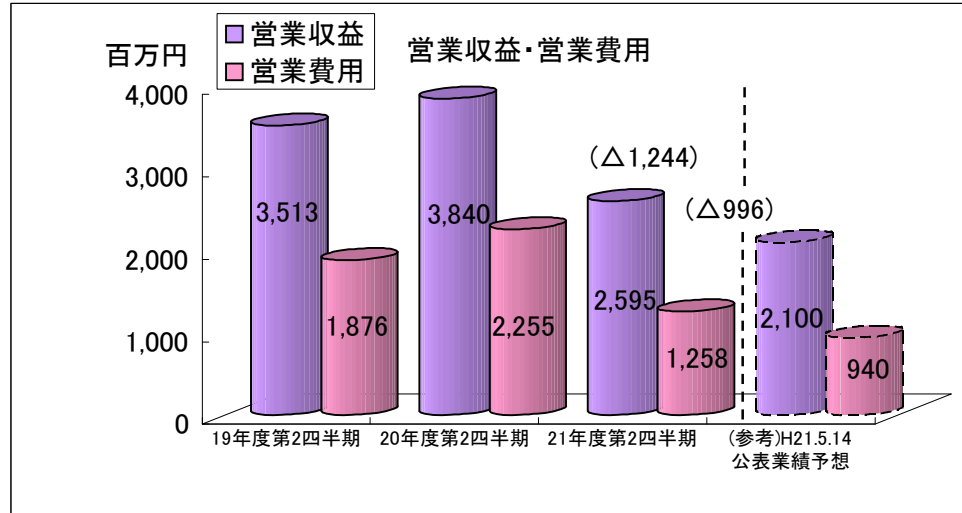


平成21年度第2四半期決算の概要

(1)収支状況

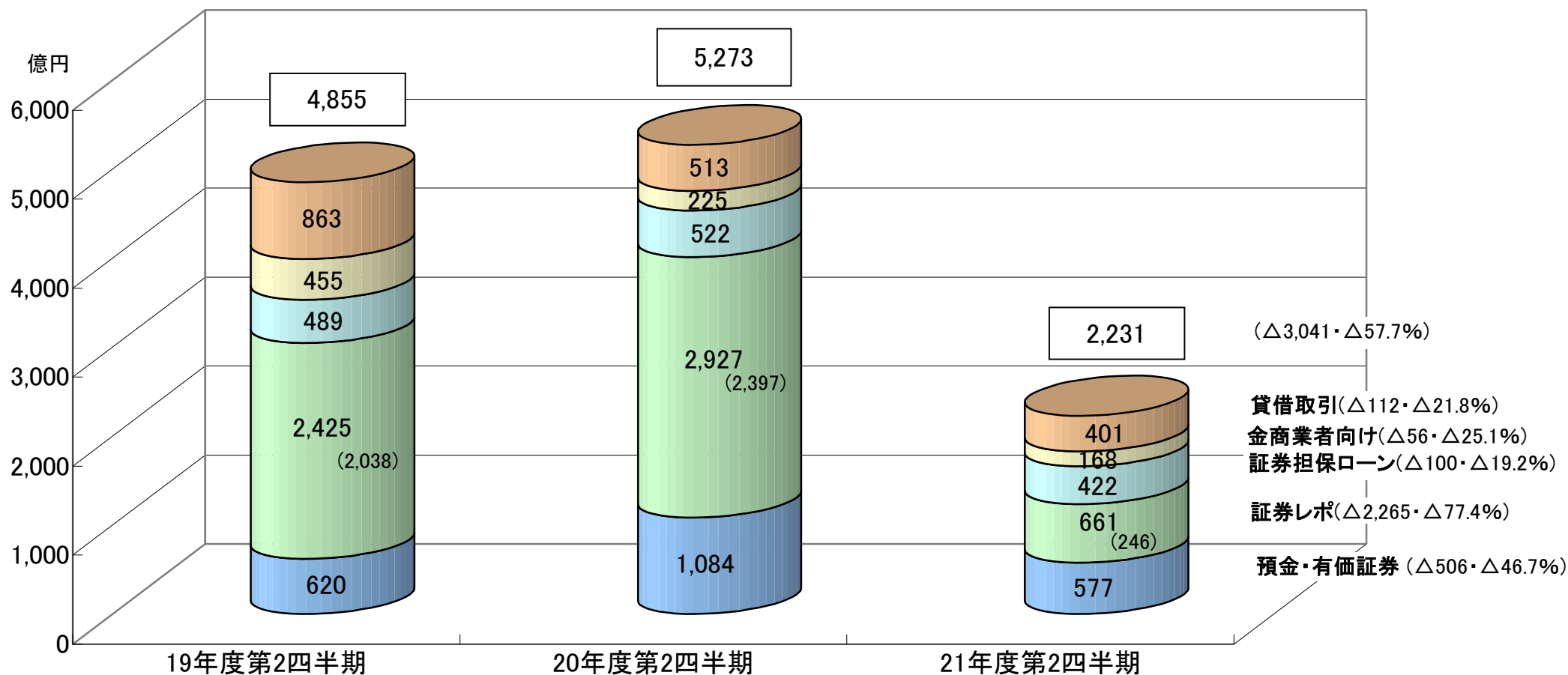
☆営業収益は減収(△32.4%)となったものの、営業利益は増益(+5.3%)。
 経常利益は減益(△9.1%)となったものの、当期純利益は貸倒引当金の戻入により黒字転換。



(注) ()内は前年同四半期比較。

(2) 資金運用平均残高

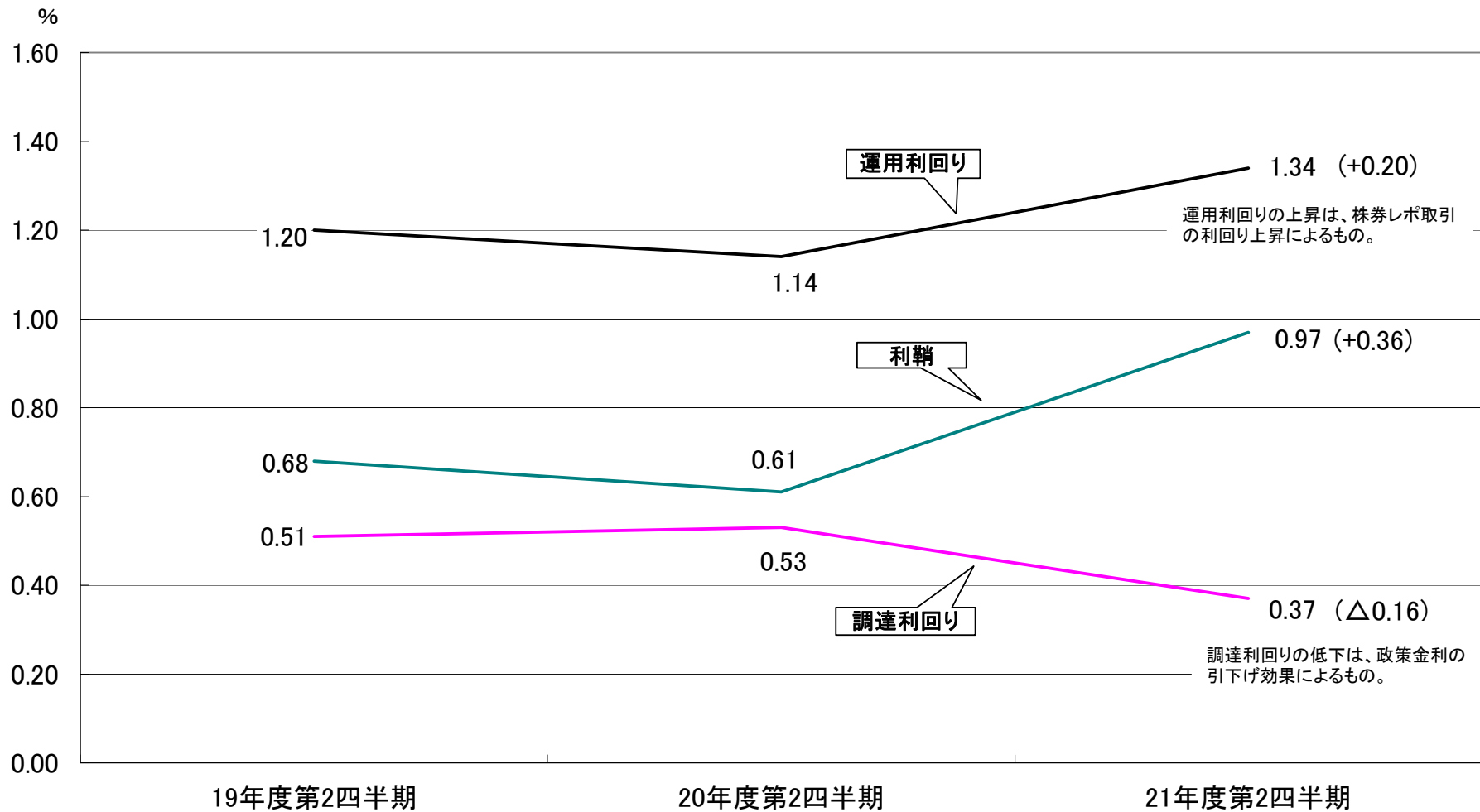
☆取引採算の見直しなど経営改善に向けた諸施策を講じたこともあって、証券レポ取引を中心に大幅に減少。



(注) 証券レポの()は、株券レポ取引の平均残高を内書きで表示しております。

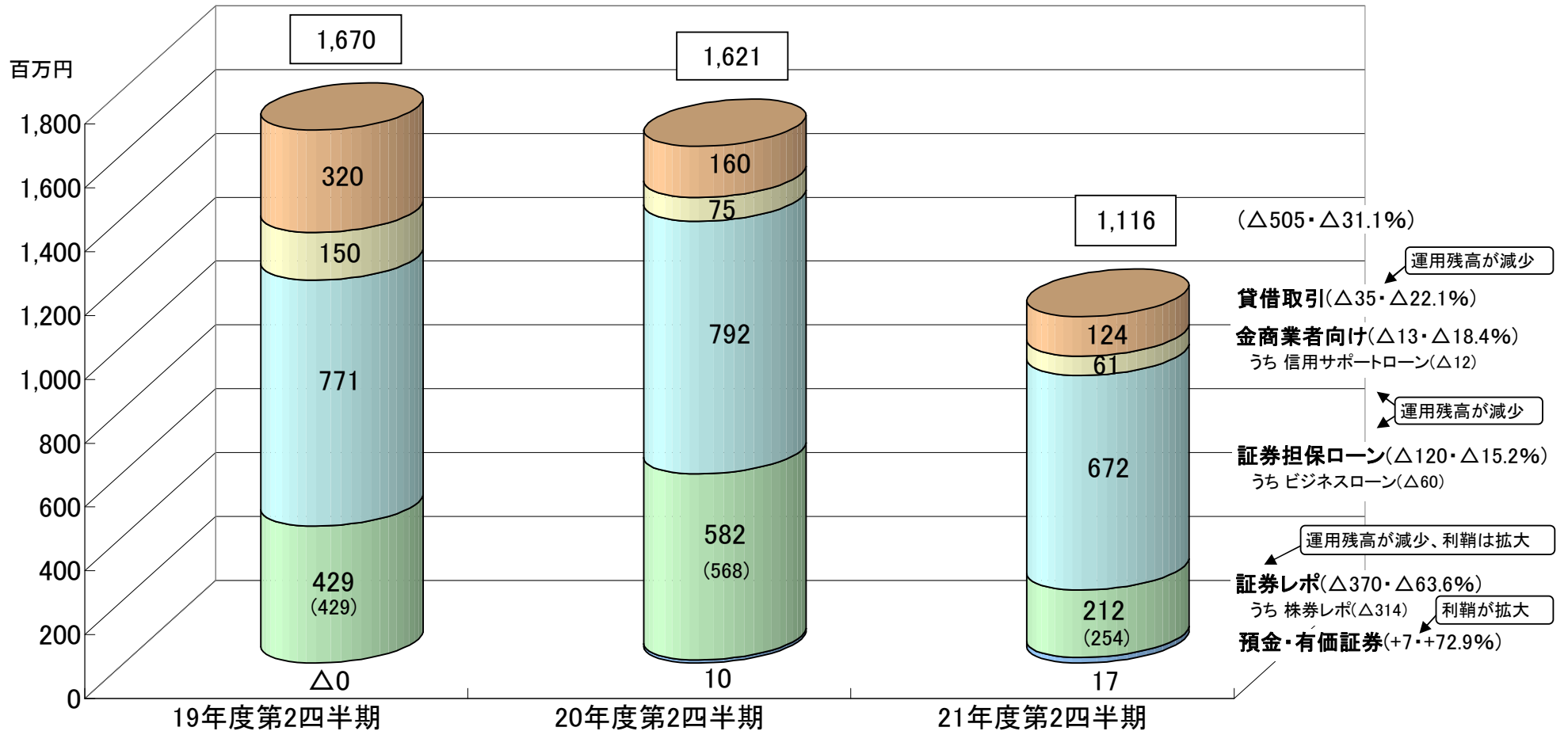
(3) 運用・調達利回り、利鞘

☆取引採算の見直しにより運用利回りは上昇。一方、調達利回りは低下したため利鞘が拡大。



(4) 利鞘収入

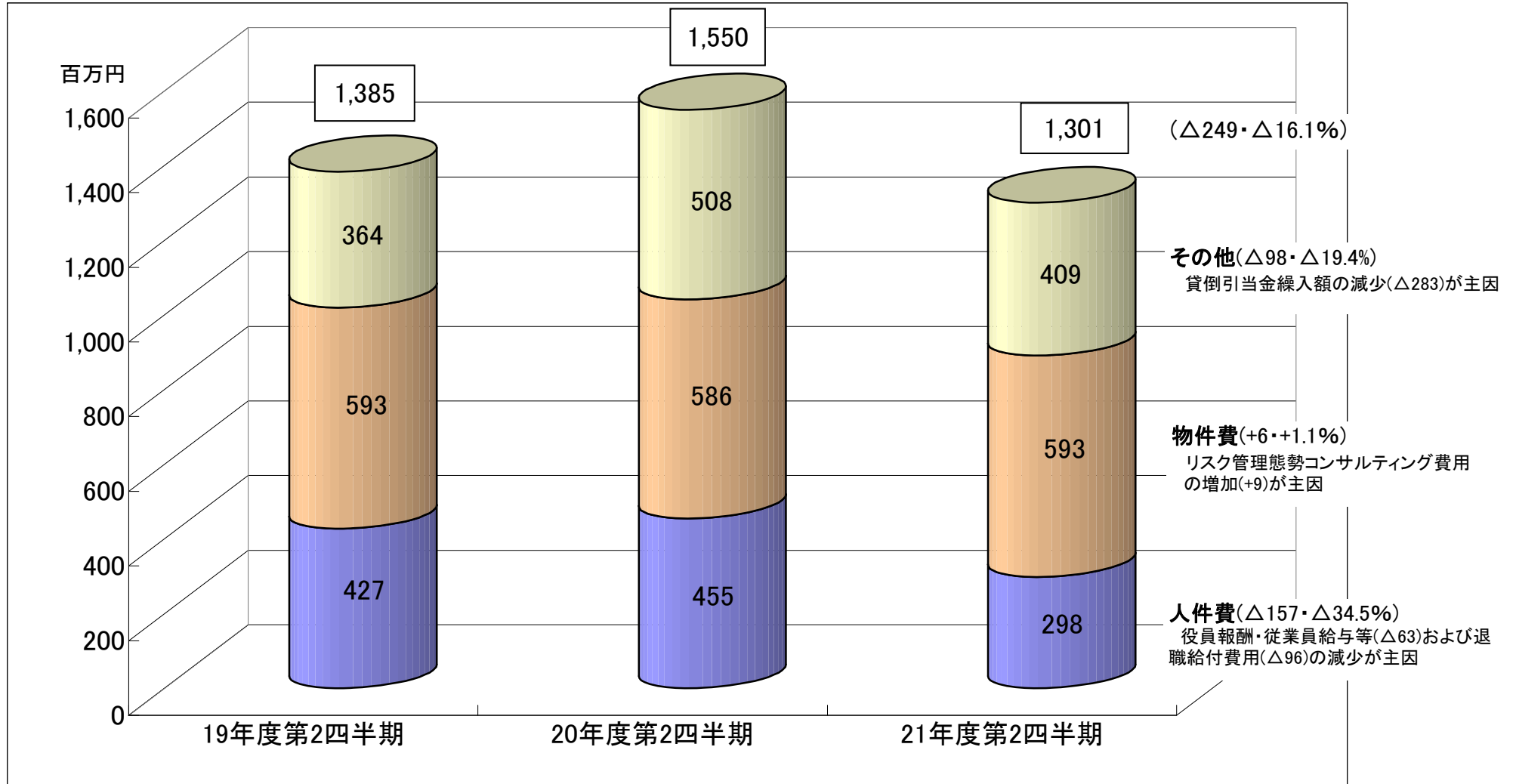
☆運用残高の減少を主因に減収。



(注) 証券レポの()は、株券レポ取引の利鞘収入を内書で表示しております。

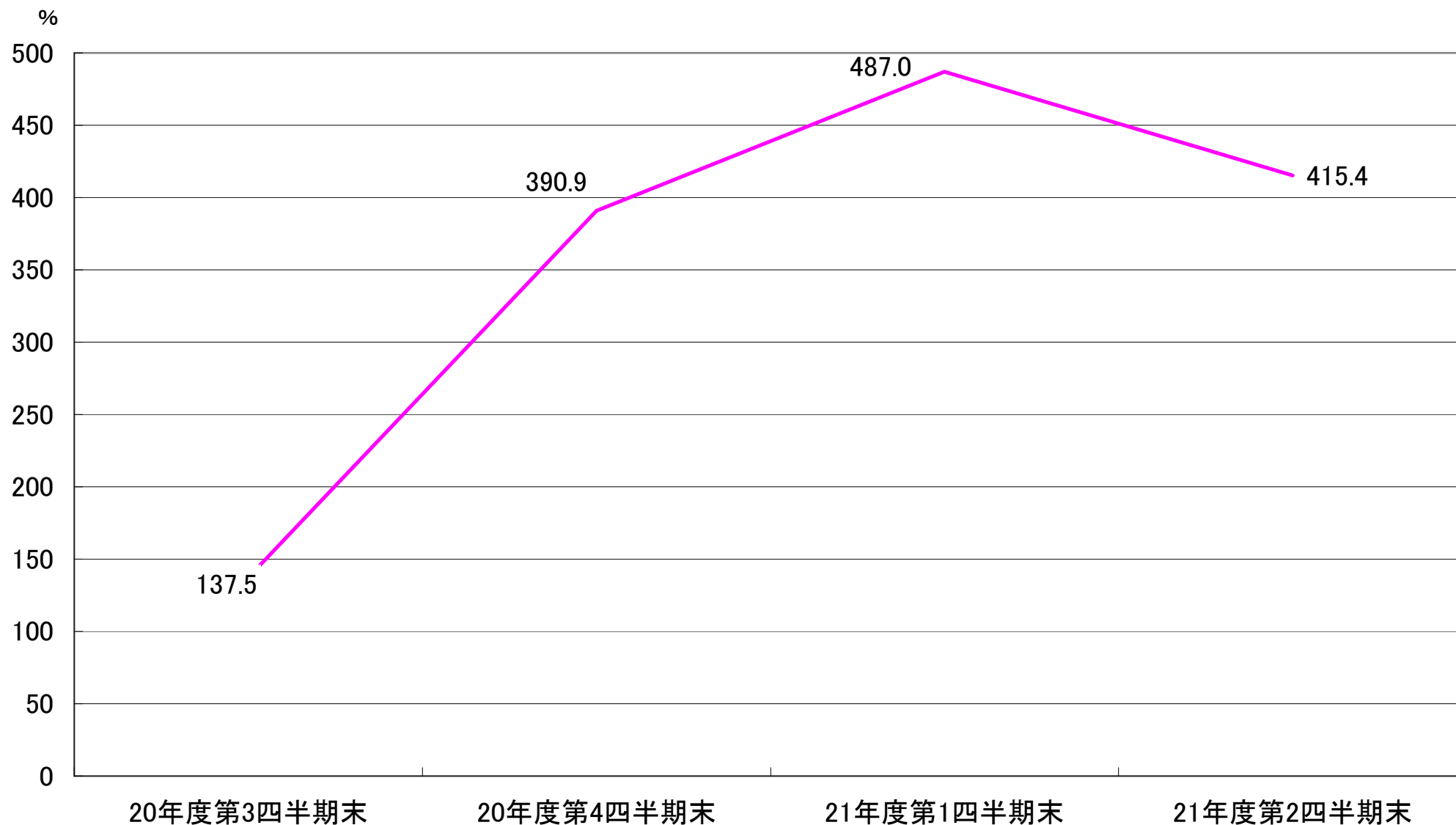
(5) 一般管理費

☆人件費、貸倒引当金繰入額の減少により減少。



(6) 自己資本規制比率(証券会社ベース)の推移

☆自己資本規制比率は、400%を超える十分な水準を確保。



(注) 自己資本規制比率については、200%が一般的に健全性の目安とされています。